



東北地方や新潟県において、大雨により甚大な被害が発生!

“いのち”を守るための備えを見直そう!

激甚化する災害の脅威

事前防災の取り組みを強化しよう!

8月3日から4日にかけて、東北地方や新潟県の一部地域では線状降水帯により大雨が長時間にわたり降り続けました。被害に遭われた組合員・ご家族の方々へお見舞い申し上げます。自治体による被害状況の把握も難航しており、被害は今後拡大する恐れもあります。二次災害に注意し、まずは“いのち”を守る行動をしなければなりません。

この影響で鉄道では、磐越西線 喜多方〜山都の鉄橋が崩落したほか、奥羽本線 下川沿〜大館で盛土が流出するなど甚大な被害が確認されており、今後更なる被害が明らかになる恐れもあります。現在も運行に大きな影響が出ており、対応に当たった全ての仲間の皆さん、お疲れさまでした。今後、復旧作業も始まりますが“いのち”を守ることを大前提としなければなりません。

自然災害に備えるには事前防災が何より重要です。今一度、勤務エリアや自宅周辺のハザードマップ・防災備蓄品を確認するなど、“いのち”を守るための備えをしましょう!

